

議会の活動

平成28年
(2016年)7月
第151号

広報なごや 市会だより

市会だよりについて

市会だよりとは、市会の諸活動を広く周知することにより、議会への理解と関心を高めることを目的に発行しています。より分かりやすい紙面づくりを目指すため、平成22年6月号の市会だよりから、議員で構成する編集委員会を設置しました。

また、議会の活動に関する情報を積極的に公開・発信するため、平成23年度から市会だよりの毎月発行化に向け、予算要求をして参りました。しかし残念ながら、河村市長から『回数をふやすことは、必要性、費用対効果の面で疑問がある』として、毎月発行化は認められませんでしたので、平成28年度も現時点では年7回の発行を予定しています。

5月臨時会特集号

市会の5月臨時会は、5月16日から18日までの3日間にわたって開かれ、市長提出案件についての審議、常任委員会及び特別委員会の委員選任などが行われ、市会の新しい構成が決まりました。

16日の本会議では、「平成28年度名古屋市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)」などの市長提出案件6件についての審議の後、正副議長選挙が行われ、第91代議長に加藤一登議員が、第99代副議長に福田誠治議員が選出されました。

17日の本会議では、常任委員会及び特別委員会の委員選任が行われ、本会議終了後に開かれた各常任・特別委員会において、それぞれ正副委員長が選出されました。

最終日18日の本会議では、愛知県競馬組合、名古屋競輪組合、名古屋港管理組合、愛知県後期高齢者医療広域連合の各議会議員、名古屋市・愛知県調整会議構成員の選挙が行われました。また、市長から求められた監査委員選任3件について同意されました。

議長に加藤一登議員(民進)、副議長に福田誠治議員(公明)を選出

市民の皆様へ 正副議長就任に当たり



第91代 名古屋市会議員
加藤 一登
(港区選出)



第99代 名古屋市会副議長
福田 誠治
(南区選出)

私たちは、このたびの5月臨時会において、第91代議長並びに第99代副議長に就任いたしました。歴史ある名古屋市の議長並びに副議長への就任は、身に余る光栄であると同時に、その責任、使命の重大さを痛感しております。

まず、このたび熊本県を中心に発生しています一連の地震において、お亡くなりになられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災されました皆様に心からお見舞い申し上げます。1日も早い被災地の復旧、復興を祈念いたしております。

本市においても、南海トラフ巨大地震の発生が懸念されており、大規模な地震が起こった場合には、甚大な人的、物的、経済的被害が想定されることから、市民の皆様暮らしを守るため、防災・減災対策や被災した場合の早期復旧に向けた対策を喫緊の課題として迅速かつ着実に進めていかなければなりません。

二元代表制の一翼を担う議会として、市長とは相互に独立対等な立場で緊張関係を保ちながら、是々非々の姿勢で、市民の生命と財産を守り、市民の安心安全で快適な生活を実現するため、しっかりと議論をまいりたいと考えております。

さらに、名古屋市会では、市民の皆様からの信託に真摯にお応えするために、これまで名古屋市議会基本条例に基づき、市会だより、ウェブサイト、あるいはインターネットによる本会議・委員会の中継などを活用し、積極的に情報発信を行ってまいりました。今後も客観的な情報や議員・議会の活動を市民の皆様に分かりやすくお伝えするため、さまざまな方法を模索してまいりたいと考えております。

正副議長として、公正かつ円滑な議会運営に全力で取り組んでまいります。市民の皆様におかれましては、より一層のご理解とご協力を心からお願いいたしまして、ごあいさつとさせていただきます。

「なごや 子ども市会」を開催します

名古屋市会では、子どもたちが住むまちの議会という身近な場を実際に体験することによって、市政に対する興味・関心を高めもらうため、市内に在住・在学する小学5・6年生を対象に、「なごや 子ども市会」を開催します。「なごや 子ども市会」では、子ども同士の話し合いや岩手県陸前高田市の子どもたちとの交流を通じ、お互いを思いやる心をより一層育む機会を設けます。あわせて本年は、熊本地震で被災した熊本市の子どもたちにメッセージを送ります。

メインテーマ

大好きな名古屋を笑顔が
あふれるまちにしよう
～届け、わたしたちの思い～

内容

- 子ども議員が、委員会(グループ)ごとに分かれて、現場視察や事前の話し合いをもとに、本会議でテーマごとに意見を発表します。
- 陸前高田市の子どもたちへメッセージを送ります。
- 熊本市の子どもたちへメッセージを送ります。

日時

本会議 平成28年8月6日(土) 午後1時開会

「なごや 子ども市会」の傍聴は子ども議員の関係者等のみとなっていますが、8月6日(土)の本会議はインターネット中継を行います。ぜひご視聴ください。

お問い合わせ先 名古屋市会事務局総務課 TEL 052-972-2083

エピソード ～ 子ども市会と「ぞう列車」～

名古屋市では戦後間もない昭和20年代前半に子ども議会が開催されてきました。絵本にもなった有名な「ぞう列車」を走らせたのは、その当時の子ども議会の要請でした。東山動物園に戦後生き残った2頭の象を東京の「台東区の子供議会」の代表が名古屋市に借りに来ました。しかし、2頭の象を東京まで移動させることができませんでした。その代わりに、全国の子どもたちが東山動物園の象を見られるよう「ぞう列車」を走らせることになったのです。



「なごや 子ども市会」の開催に当たり、子ども議員のメッセージを送る陸前高田市に議長が、熊本市に副議長が訪問しました



右:加藤一登 名古屋市会議員
左:伊藤明彦 陸前高田市議会議員

6月6日、加藤一登議長が陸前高田市を訪問し、伊藤明彦市議会議員や戸羽太市長と面会しました。

また、6月2日、福田誠治副議長が熊本市を訪問し、澤田昌作市議会議員や大西一史市長と面会しました。



右:福田誠治 名古屋市会副議長
左:澤田昌作 熊本市議会議員

加藤一登議長、福田誠治副議長は、両市の子どもたちとの交流を深めるため、子ども議員一人ひとりのメッセージをお届けしたいと伝えました。

市会の新しい構成決まる

5月臨時会では、常任委員会及び特別委員会の委員選任などが行われ、市会の新しい構成が決まりました。なお、5月臨時会閉会后に、議会運営委員の変更があったため、平成28年6月14日現在の内容で記載しています。

- …委員長
- …副委員長
- …理事

常任委員会

さまざまな分野にわたる議案や請願などを、専門的かつ能率的に調査検討するため、市会には、六つの常任委員会が設置されています。各委員会の主な所管事項と所属委員は、次のとおりです。

総務環境委員会 (13人)

秘書、企画及び総合調整、環境の保全、ごみの減量・資源化などに関する事項



●小出 昭司 (自民・中川区) ●岡本やすひろ (民進・緑区) ●くれまつ順子 (共産・守山区)



●成田たかゆき (自民・天白区) ●森 ともお (民進・熱田区) ●近藤 和博 (公明・緑区) ●ふじた和秀 (自民・瑞穂区) ●中田ちづこ (自民・中区)



●うかい春美 (民進・中川区) ●金庭宜雄 (共産・守山区) ●鈴木孝之 (減税・天白区) ●柴田民雄 (共産・昭和区) ●手塚将之 (減税・千種区)

財政福祉委員会 (13人)

予算の執行管理、会計事務、社会福祉、国民年金・国民健康保険・介護保険、市立病院などに関する事項



●西川ひさし (自民・昭和区) ●長谷川由美子 (公明・北区) ●岡田ゆき子 (共産・北区)



●服部しんのすけ (自民・熱田区) ●岩本たかひろ (自民・緑区) ●橋本ひろき (民進・南区) ●高木善英 (減税・中川区) ●土居よしもと (民進・瑞穂区)



●伊神邦彦 (自民・千種区) ●久野浩平 (民進・中川区) ●ばばのりこ (公明・中川区) ●田山宏之 (減税・北区) ●さいとう愛子 (共産・名東区)

教育子ども委員会 (12人)

子ども・青少年の育成、次世代育成支援の総合調整、学校教育、生涯学習・スポーツなどに関する事項



●山田昌弘 (民進・千種区) ●北野よしはる (自民・守山区) ●佐藤ゆうこ (減税・東区)



●浅野 有 (自民・西区) ●高橋ゆうすけ (共産・南区) ●沢田晃一 (公明・西区) ●岡本善博 (自民・中川区) ●斎藤まこと (民進・千種区)



●鹿島としあき (減税・西区) ●さはしあこ (共産・緑区) ●服部将也 (民進・北区) ●福田誠治 (公明・南区)

土木交通委員会 (12人)

道路・橋りょう・公園・緑地の整備・維持管理、市バス・地下鉄事業などに関する事項



●山口清明 (共産・港区) ●松本まもる (民進・緑区) ●小林祥子 (公明・名東区)



●増田成美 (減税・緑区) ●藤井ひろき (共産・中川区) ●坂野公壽 (自民・港区) ●横井利明 (自民・南区) ●田中里佳 (民進・天白区)



●おくむら文洋 (民進・昭和区) ●中村 満 (公明・中川区) ●浅井康正 (減税・名東区) ●松井よしのり (自民・守山区)

経済水道委員会 (13人)

区政及び地域振興、産業振興、都市魅力の向上・発信、観光交流、水道事業などに関する事項



●大村光子 (減税・昭和区) ●斉藤たかお (自民・中川区) ●小川としゆき (民進・守山区)



●塚本つよし (民進・瑞穂区) ●田辺雄一 (公明・千種区) ●西山あさみ (共産・中区) ●丹羽ひろし (自民・名東区) ●藤沢ただまさ (自民・南区)



●中川貴元 (自民・東区) ●日比健太郎 (民進・名東区) ●鎌倉安男 (減税・守山区) ●江上博之 (共産・中川区) ●木下 優 (公明・中川区)

都市消防委員会 (12人)

防災危機管理、都市計画、都市景観、建築指導、住宅施策、市街地の開発・整備、救急体制などに関する事項



●佐藤健一 (公明・港区) ●浅井正仁 (自民・中川区) ●余語さやか (減税・緑区)



●うえぞの晋介 (民進・西区) ●佐藤あつし (減税・中区) ●青木ともこ (共産・西区) ●吉田 茂 (自民・港区) ●加藤一登 (民進・港区)

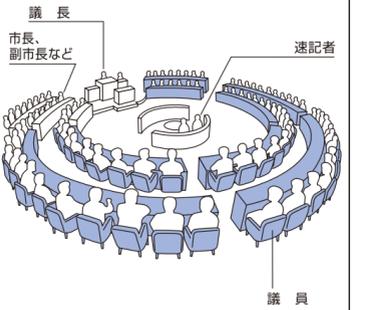


●渡辺義郎 (自民・北区) ●三輪芳裕 (公明・天白区) ●田口一登 (共産・天白区) ●中里高之 (自民・緑区)

議会運営委員会

各会派が緊密な関係を保ち、円滑な議会運営を図ることを目的として、市会の日程や議案の取り扱いなどの協議を行う議会運営委員会が設置されています。委員(17人)は、次のとおりです。

- 服部将也 ●木下 優 ●中里高之 ●手塚将之 ●江上博之 ●高木善英 ●吉田 茂 ●斉藤たかお ●西川ひさし
- 沢田晃一 ●土居よしもと ●松本まもる ●岡田ゆき子 ●大村光子 ●松井よしのり ●小林祥子 ●岡本やすひろ



特別委員会

市会には、特定の目的について調査などを行うため、六つの特別委員会が設置されています。各委員会の設置目的と所属委員は、次のとおりです。

大都市制度・広域連携促進特別委員会(12人)

大都市の実態に対応するよう行財政制度の拡充強化を図るとともに、地方分権及び広域連携の促進並びに区役所改革に関する調査を行う。

- 藤沢ただまさ ●中村 満 ●小出 昭司 ●余語さやか ●岡本善博 ●田中里佳 ●岡田ゆき子
- 佐藤ゆうこ ●岩本たかひろ ●日比健太郎 ●ばばのりこ

防災・エネルギー対策特別委員会(12人)

地震、大雨等の大規模災害等に備え、防災及び災害対策の強化、地域防災力の向上を図るとともに、地域としてのエネルギー政策に関する諸施策の推進を図る。

- 岡本やすひろ ●浅野 有 ●江上博之 ●佐藤健一 ●藤井ひろき ●高木善英 ●加藤一登 ●坂野公壽 ●ふじた和秀 ●小川としゆき ●三輪芳裕 ●大村光子

産業・歴史文化・観光戦略特別委員会(13人)

先端分野産業等の重点的に活性化を図る分野の産業の振興並びに歴史及び文化に根ざした都市の魅力の向上及び観光の推進を図る。

- さはしあこ ●服部しんのすけ ●浅井正仁 ●橋本ひろき ●丹羽ひろし ●鈴木孝之
- 田辺雄一 ●塚本つよし ●近藤和博 ●松本まもる ●横井利明 ●さいとう愛子

都市活力向上特別委員会(13人)

都心部及び市内各地域における特色ある戦略的なまちづくりに必要な諸施策の推進並びに各種交通機関(市営に係るものを除く。)及び堀川の整備を図るとともに、幅広い国際交流を促進する。

- 松井よしのり ●うえぞの晋介 ●長谷川由美子 ●中川貴元 ●うかい春美 ●鎌倉安男 ●山 口 清 明
- 佐藤あつし ●齊藤たかお ●伊神邦彦 ●おくむら文洋 ●横井利明 ●小 林 祥 子

公社対策特別委員会(13人)

地方自治法第221条第3項に規定する法人のうち、特に公益性の強いものについて、その運営状況及び事業効果の調査を行う。

- 鹿島としあき ●吉田 茂 ●成田たかゆき ●高橋ゆうすけ ●金庭宜雄 ●くれまつ順子 ●服部将也
- 土居よしもと ●山田昌弘 ●中田ちづこ ●田山宏之 ●中里高之 ●福田誠治

安心・安全なまちづくり対策特別委員会(12人)

地域の安全の確保及び青少年の健全育成に必要な諸施策の推進を図るとともに、市内及び市周辺地域における道路交通の安全確保及び円滑化、食の安全の確保並びに地球環境の保全対策を図る。

- 沢田晃一 ●森 ともお ●西川ひさし ●斎藤まこと ●浅井康正 ●木下 優
- 田口一登 ●西山あさみ ●渡辺義郎 ●久野浩平 ●手塚将之

監査委員

本市では、4人の監査委員が監査を行っています。4人のうち2人は、市会議員から選任されます。市会議員から新たに選任された監査委員は、次のとおりです。

- 中川貴元 小川としゆき

一部事務組合議会

本市は、県・豊明市とともに愛知県競馬組合を、また、県と共同で名古屋競輪組合を設けています。このほか、名古屋港の開発発展と利用の促進を図るため、県と共同で名古屋港管理組合を設けています。これらの一部事務組合には、それぞれ議会が置かれており、その議員は、規約により、一部事務組合を組織する地方公共団体の議会の議員の中から選出されます。市会から選出された議員は、次のとおりです。

- 愛知県競馬組合議会議員**
●橋本ひろき ●北野よしはる ●若本たかひろ ●増田成美 ●伊神邦彦 ●久野浩平 ●三輪芳裕 ●さはしあこ
- 名古屋競輪組合議会議員**
●うかい春美 ●成田たかゆき ●小出 昭司 ●藤井ひろき ●沢田晃一 ●渡辺義郎 ●小川としゆき ●鈴木孝之
- 名古屋港管理組合議会議員**
●田中里佳 ●横井利明 ●佐藤健一 ●田辺雄一 ●佐藤あつし ●高橋ゆうすけ ●高木善英 ●西川ひさし ●丹羽ひろし ●坂野公壽 ●中田ちづこ ●ばばのりこ ●山口清明 ●岡本やすひろ ●服部将也

- …議長 ●…副議長 ●…監査委員

愛知県後期高齢者医療広域連合議会

愛知県後期高齢者医療広域連合は、愛知県内の全市町村をもって組織される特別地方公共団体です。この広域連合には、議会が置かれており、市会から選出された議員は、次のとおりです。

- 愛知県後期高齢者医療広域連合議会議員**
浅井正仁 ●近藤和博 ●土居よしもと ●松本まもる ●藤沢ただまさ ●中村 満 ●浅井康正 ●くれまつ順子 ●松井よしのり

名古屋市・愛知県調整会議

名古屋市・愛知県調整会議は、地方自治法の改正を受けて平成28年4月に設置された。指定都市と都道府県の事務の処理について必要な協議を行う会議です。この会議には、市長と知事の協議により、双方の議会の議員を構成員として加えることとされており、市会から選出された構成員は、次のとおりです。

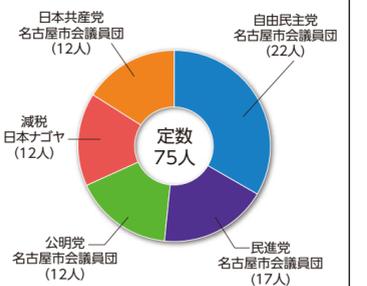
- 名古屋市・愛知県調整会議構成員**
加藤一登 福田誠治

会派の主な役員

議会では、所属する政党や主義・主張を同じくする議員が集まって会派を結成し、それらを中心に議会活動が展開されています。各会派と主な役員は、次のとおりです。

- 自由民主党名古屋市議員団(22人)**
団 長 ふじた和秀
幹 事 長 中里高之
政 調 会 長 成田たかゆき
- 民進党名古屋市議員団(17人)**
団 長 おくむら文洋
幹 事 長 服部将也
政 審 会 長 橋本ひろき
- 公明党名古屋市議員団(12人)**
団 長 金庭宜雄
幹 事 長 木下 優
政 審 会 長 田辺雄一
- 減税日本ナゴヤ(12人)**
団 長 田山宏之
幹 事 長 手塚将之
政 審 会 長 余語さやか
- 日本共産党名古屋市議員団(12人)**
団 長 田口一登
幹 事 長 江上博之
政 審 委 員 長 山口清明

名古屋市の会派構成



会派の略称説明

- 自民…自由民主党名古屋市議員団 民進…民進党名古屋市議員団 公明…公明党名古屋市議員団
- 減税…減税日本ナゴヤ 共産…日本共産党名古屋市議員団

5月臨時会 提出案件の賛否について

5月臨時会にて議決した、市長提出案件に対する賛否と結果は、以下のとおりです。

- 下記表の市長提出案件①は、次のとおりです。(5月16日議決)
○名古屋市議会の議員の議員報酬に関する住民投票条例の制定について
○平成28年度名古屋市一般会計補正予算(第2号)
○平成28年度名古屋市基金特別会計補正予算(第2号)
■下記表の市長提出案件②は、次のとおりです。(5月18日議決)
○監査委員選任について(3件)

Table with columns: 氏名, 議決結果, 市長提出案件①, 市長提出案件②. Lists names of council members and their voting results for various proposals.

○…賛成 X…反対 欠…欠席
議長…議長のため採決に参加できない

- 次の3件については、いずれも全会一致により可決(承認案件については承認)しました。(5月16日議決)
○平成28年度名古屋市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
○名古屋市市税条例の一部を改正する条例の制定に関する専決処分について
○補正予算に関する専決処分について

副市長の解職について

～人事案件(副市長の選任)の取り下げに関する議論等について～

平成28年5月9日 議会運営委員会

河村市長より、副市長の選任について、人事案件を提出する予定であるとの発言がありました。

平成28年5月17日 議会運営委員会

河村市長より、岩城副市長、田宮副市長を5月23日をもって解職することとし、後任に元名古屋市幹部職員2名を副市長として選任したいとの発言がありました。

平成28年5月18日 議会運営委員会

河村市長より、提出を予定していた副市長選任の人事案件について、諸般の事情により提出しないこととしたとの発言がありました。

本件に関し、委員会では以下の質疑等がなされました。

- 委員…副市長選任の人事案件を本会議の1時間前に急ぎよ取り下げた理由は。
●河村市長…同意が得られるよう精一杯努力してきたが、議会での議決が困難な状況になったという認識を持つに至ったため取り下げることにした。
※市長の答弁に対して、委員から、より具体的な取り下げの理由がただされましたが、上記の答弁が繰り返され、それ以上の説明はありませんでした。
●委員…両副市長は市政の課題について、一定のめどがついたと考えているのか。
●岩城副市長…発展途上の段階で、子どもの貧困問題や、第3児童相談所も作ろうとしているところであり、最後の瞬間までこの仕事を務めさせていただきたい。
●田宮副市長…今年度はリニア関連のまちづくりについて、地元や国、県と大変厳しい調整を行う年だと思っていた。
●委員…住民の信用を失墜するような非行や病気等により職務を行うことができないという理由がないにもかかわらず、任期の途中で解職することとした理由は。
●河村市長…後進に道を譲っていただき、新たな挑戦をしていく時になったと考えた。地方自治法には、地方自治体の長は副市長を解任できる権限が定められており、それに基づき決めたものである。
※市長の答弁に対して、委員から、市長本人の成果をただしましたが、はっきりとした答弁がありませんでした。反面、副市長は着実な成果を収めており、かつ、本人が道半ばであり副市長の職を続けたいとの意向を示している。そうした中で副市長を解職する重大な事由があるとは考えられないとの意見がありました。
●委員…解職について、市長からいつ、どのような話があったのか。
●田宮副市長…4月11日に市長から、女性登用等をしたいので、副市長を替わってこないかと告げられたと記憶している。時間は数分だったと思う。
●岩城副市長…4月11日に市長から、人事を刷新したいので来月辞職してほしいと告げられた。時間は1、2分だったと思う。
※本件について、委員から、コミュニケーションの取り方に問題があるのではないかと意見がありました。
●委員…6月定例会に同じ人事案件を提出することはないか。
●河村市長…これからのことであり、今の状況で言えることではない。
このほか、委員会では以下の発言などがありました。
・人事案件を取り下げることにする市長の責任
・河村市長が任命したすべての副市長が任期途中で退任していることへの責任
・副市長との意見の対立が解職に与えた影響
・副市長が1人になることによる市政運営への影響

「名古屋市議会の議員の議員報酬に関する住民投票条例の制定について」は、賛成少数により否決しました

- 「名古屋市議会の議員の議員報酬の特例に関する条例」が制定されたこと等についての賛否を確認する住民投票の実施に関し、必要な事項等を定めるものです。
○本件については、5月16日の本会議において、質疑が行われた後、総務環境委員会で慎重に審査し、自由民主党からは反対、民進党からは、議員報酬の制度値は公平・中立な第三者機関である特別職報酬等審議会で議論をいただいた上で市長より議会に提案すべきものであり、市長に対し、全会派一致で審議会に諮っていただくよう要望している。また、住民の意見についても報酬等審議会の中で公聴会等を開いて聞くことが適正であるとの理由により反対、公明党からは反対との意見表明がなされました。
その後の本会議において、減税日本ナゴヤから、市民からお手盛りとの批判を受けないためにも直接市民の声を聞くべきであるとの賛成討論があり、また日本共産党から、市民の声を聞く機会を作るという点から本条例案に賛成するとの賛成討論があり、採決を行った結果、賛成少数により否決しました。

平成28年熊本地震の犠牲者に黙とうを捧げました

5月16日の本会議において、熊本地震により亡くなられた方々のご冥福をお祈りするため、議場内の全員で黙とうを捧げました。

